

青田知史町政報告

令和4年4月1日発行 第13号

予算審査特別委員会（3月15日～17日）

3月の議会は『予算』のためにあると思っています。予算は、町の1年の収入と支出の見積もりと言えます。住民にどのくらい税金を払ってもらうか、国や道からいくらお金が入るのか、そしてそれらのお金をもとにして、どのような行政サービスを行って町の産業振興や福祉向上に努めるのか『約束』するものだと考えています。

議員のバイブルともいえる「議員必携」には、「議会の予算審議にあたっては、一つの施策だけに重点を置くような見方ではなく、広く客観的に**住民全体の立場に立った公平なもの**ではなくてはならない」とあります。それを心がけて臨んでいます。

3日間の予算審査特別委員会（大坪正明委員長）では、事前に全ての課にわたり50以上の質問を用意し、他の議員と重複などもあったことから30件の質問をしています。その中で「丘のまちびえい活性化協会補助金」のコンサル会社への委託費11百万円については、**観光団体等の再編だけでなくまちづくりにも大きな影響がある**ことから、担当課の説明だけではなく、あらためて**町長の見解**を求めることが必要と考えました。このため、委員長に『**保留**』※の扱いを求めたところ、全会一致で認められ、最終日にあらためて角和町長に対して質疑を行いました。

令和4年度の予算は、一般会計をはじめ全ての会計の予算案が可決されました。今後は、その予算が適切に執行されているか監視するのが議会の機能です。その務めを果たすことができるように今後も議員として精進してまいります。

※『保留』 予算審査特別委員会の質疑に対しては担当課が答弁を行いますが、その答弁が不十分であったり、町長等から答弁することが必要だと判断された場合に、議会の承認をもとに後に町長等に対して質疑できる議会のルール。

第13号の内容

☆特集：予算審議

1、青田の質疑一覧

2、理事者へ伝えたいこと

☆コラム「選挙ドットコム」

☆気になることば「行政経営」

☆次号の予告

町政に活力を！

まちづくりに希望を！

青田ともふみ

検索



QRコードでアクセス

※この町政報告やホームページの内容は全て議員個人の見解、意見であり、美瑛町議会の見解、意見ではありません。

◆特集 予算審議 1、青田の質疑一覧

① 会計管理事業

北洋銀行の窓口収納手数料値上げについて、町の手数料への影響についてどう考えるか

② 職員研修事業 オンライン研修の導入状況

③ スマート行政推進事業 導入するシステムの費用対効果など

④ 情報管理事業 自前サーバー導入理由と自治体クラウドの取り組みとの関係について

⑤ 社会保障・税番号システム 公布円滑化計画の進捗状況と今後の考え方

⑥ 地域おこし協力隊管理事業 フリーミッション型の内容、応募の状況、フォロー体制

⑦ 保護司会支援事業 担い手不足の懸念と支援の考え方について

⑧ 地方交付税 地域社会再生事業費の配分見込と予算のなかでの位置づけ

⑨ 病院事業補助金 地方交付税税制措置の見込金額

⑩ 東京事務所費 拠点が無くなることの意味と今後のPRについて **(町民の方から)**

⑪ 美瑛高等学校教育環境振興補助事業

部活動振興策の一環としてグラウンド整備H B Lの練習場としての考えは

⑫ まちづくり総合計画策定事業 事業者選定の考え方 印刷業務の考え方

⑬ 関係人口創出事業 コワーケーションについて

⑭ 丘のまちカーシェアリング実証事業

公用車の稼働率・初期導入費用・使用上の限定などの考え方

⑮ 移住対策事業 移住の定義とR3年度実績見込み

⑯ 移住定住促進協議会補助事業 移住者の加入状況について

⑰ UIターン新規就業支援事業 圏域の企業との連携の考え方について

⑱ 公衆浴場確保対策補助事業 補助金増額の検討が必要ではないか **(理事者へ)**

⑲ し尿処理費 連携中枢都市圏構想の新規事業として業務継続計画含めての現状

⑳ 成年後見制度推進事業 首長申し立て実績と啓発の考え方

㉑ 社会福祉団体補助事業 減額理由と今後の福祉団体の考え方

㉒ ボランティアポイントについて

㉓ 障がい者グループホーム施設整備補助事業

補助金増額の理由（財政運営計画との比較）

㉔ 図書館費 限られた予算の中での蔵書充実策、読書活動推進計画の取り組み状況

㉕ 丘のまちびえい活性化協会補助金 コンサル会社への委託費について **(町長答弁)**

㉖ 観光振興対策事業 事業の内容、アカウントの使用許諾、費用対効果

㉗ ふるさと支援事業

会員をつうじて美瑛町のPRができるような方法を検討すべき **(町民の方から)**

㉘ イベント推進費

アフターコロナのイベント開催の考え方、宮様スキーマラソン事業の今後

㉙ 道路維持修繕費

事業費の抑制が行われている中で計画の前倒し含めて検討すべき **(理事者へ)**

㉚ 公園費 観光客含めてより親しみがもたれるような工夫やPRの仕方について



⑩東京事務所費と㉗ふるさと支援事業については、町民の方から寄せられたご意見をもとに質問しました。

2、理事者へ伝えたいこと

⑱ 公衆浴場確保対策補助事業 補助金増額の検討が必要ではないか？

公衆浴場は、住民の日常生活において欠くことのできない公共的施設であり、それを利用している住民の需要に応えるため、その維持、確保を図る必要があります。銭湯の料金は北海道がその上限を定めており、経営努力にも限界があります。このため近時の原油価格の高騰や物価高を考慮し、補助金額を増額すべきと考えています。日本の生活文化でもあり、町に1軒の銭湯を守るためにも何らかの支援策を求めたいと思っています。



㉕ 丘のまちびえい活性化協会補助金 まずは物産公社の経営再建を！

観光マスタープランに法人の再編についての記述があったとしても、その後コロナ禍で状況は大きく変わりました。公立病院の再編やアクションプランの取り組みも一時的にストップしている状況にあります。まずは物産公社の経営再建と連帯保証人の問題について道筋をつけることが必要だと考えます。

㉙ 道路維持修繕費 地域の要望に基づく大切な事業！

どの事業も地域の要望があり、計画的に進めてきています。一般質問でも取り上げましたが、建設事業費が抑制されている状況下で確実に進めていくことが大切です。また地域の経済対策の意味からも前倒しで工事を進めていくことも視野に、財政運営計画の見直しもしながら事業を進めるべきではないでしょうか？

昼下がりのコラム 「選挙ドットコム」

来年の今頃は、選挙の準備で頭を悩ませているかもしれません。きっと3年前と同じように不安で心穏やかでない日々が続いている気がします（;^_^A アセアセ・・・

私の議員活動を文書（町政報告）とホームページで町民の皆様にお伝えしようと考えて、その取り組みを始めてから1年が経過しました。可能な限りSNSやインターネットを活用しようとも考えて、選挙ドットコムという日本最大の選挙・政治情報サイトにも登録（有料会員）し、活動報告など情報を発信しています。



まもなく登録してから1年が経過しますが、全てのページのアクセス数が、なんと5万件を超えていました！ 町民の方ばかりではなく、政治に関心のある方や同業の方が情報収集するために閲覧していると想像しています。

1日約150件のアクセス数。観光情報やイベントなども紹介していくと、町の宣伝もできるかもしれません。私の活動報告を見て、観光に来る方がいたら最高にうれしいな！ そんなことを考えた春を感じる昼下がりでした。

気になることは「行政経営」

3月29日に「地方議会と地方公会計」という研修に参加しました。講師は、行政経営支援機構代表理事で公認会計士の横田慎一先生です。そのセミナーの中で、**行政経営**における議会の重要性について次のような指摘がありました。

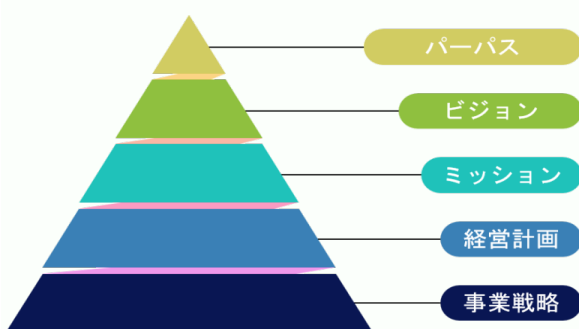
・少子高齢化、人口減少の社会の中、新型コロナウイルスや自然災害などの不安定な事象にも対応していく必要があり、持続可能な行政サービスの提供のためには、強い財政基盤がより一層求められる。

・強い財政基盤のためには、**行政経営**の推進というものが必要になるが、多くの自治体職員にとって『**経営**』の経験値は少なく、その意識づけも十分ではない。

・**行政経営**に関して、色々な取り組みが始まっていくが、その取り組みを継続的なものとするためには、議員が継続的に議会で『質問』することが重要。

・議員の議会での『質問』が職員の意識を変え、住民の福祉の増進につながる。

・平成28年度に導入された統一的な基準に基づく財務書類の作成を、より前に進めるためには、先進事例を知り自治体の執行部局にも深化を促すことが重要。



最近注目されているパーパス経営の概念図

令和3年第6回定例会の私の一般質問では、『地方公会計』についての重要性を指摘しました。町長は、「経営感覚を持った運営をしていかないと、立ち行かなくなっていくというのが大きな前提にあらうかと思います。これまでの歳入、歳出のそれぞれのあり方だけではない様々な要素も加わってくる時代となっておりますので、新

公会計の基準、また経営感覚を持ったの財政運営ということについては重要であると考えておりますし、そのように努めてまいりたい」と答弁しています。

町民の皆様の利益となるように、新地方公会計を活用した**行政経営**を進めていく時代です。そして、自治体は『**運営**』から『**経営**』へと意識を転換していくことが求められている、そんな気がしています。

☆☆☆ 次号の予告 ☆☆☆

3月28日に林祐作道議の早春の集いに参加しました。帰りしなに来賓で見えていた東国幹衆議院議員にご挨拶したところ、「毎月活動報告を出されていると美瑛のAさんから伺っています。本当に立派です。これからも頑張ってください」と激励をいただきました。また、最近「ファイルにして大事に読んでよ」と声をかけてくれる方や、「毎月読みたいからポストにお願いしたい」と連絡を下さった方もいます。本当に嬉しく励みになります。ありがとうございます。お知り合いの方で購読希望の方がいましたら、お気軽にご連絡ください。来月は新年度の町政の動きをお伝えします！